

感染症週報

船橋市衛生試験所

■ 総評

今週の注目疾患

麻疹 ～国内外での報告が増加しています～

船橋市内では、2026年第18週（4月27日から5月3日）に麻疹の報告はありませんでした。千葉県内では同週に1件の報告があり、本年の累計は28件で、2017年以降最多となっています。**国内外での報告が増加**しており、**今後も更なる増加の恐れ**があるため、引き続き注意が必要です。

麻疹は、「麻疹ウイルス」によって引き起こされる急性の全身感染症で、主たる感染経路は空気感染であり、その**感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症**するといわれています。感染すると通常10～12日後に38度前後の発熱、咳、鼻水、くしゃみ、結膜充血などを呈し、約2～4日続きます。解熱後、再び39度以上の高熱と発疹が出現します。**有効な予防法は、麻疹ワクチン接種**です。手洗い、マスクのみで防げません。定期予防接種を確実に受け、予防することが重要です。

水痘（すいとう） ～注意報基準値に達しました～

船橋市では2026年第18週（4月27日から5月3日）の定点あたり報告数が『1.29』となり、**国の注意報基準値である『1』に達しました。**

●水痘とは

水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルスというウイルスによって引き起こされる発疹性の病気です。空気感染、飛沫感染、接触感染により広がり、その潜伏期間は感染から2週間程度と言われています。発疹の発現する前から発熱が認められ、典型的な症例では、発疹は紅斑（皮膚の表面が赤くなること）から始まり、水疱、膿疱（粘度のある液体が含まれる水疱）を経て痂皮化（かさぶたになること）して治癒するとされています。

水痘は主に小児の病気で、9歳以下での発症が90%以上を占めると言われています。小児における重症化は、熱性痙攣、肺炎、気管支炎等の合併症によるものです。成人での水痘も稀にみられますが、成人に水痘が発症した場合、水痘そのものが重症化するリスクが高いと言われています。

●予防と対策

水痘ワクチンの1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、**2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できる**と考えられています。家庭内接触での発症率は90%と報告されており、家庭内での感染を防ぐために水疱（水ぶくれ）に触れた後の**確実な手洗い**や**タオルの共用を避ける**といったことも重要です。

○関連リンク

・水痘(厚生労働省ホームページへのリンク)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/chickenpox.html

・水痘ワクチン(厚生労働省ホームページへのリンク)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/chickenpox/index.html

今週の全数把握疾患

2026年第18週（4月27日～5月3日）

1類感染症	報告ありませんでした
2類感染症	報告ありませんでした
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件
4類感染症	報告ありませんでした
5類感染症	百日咳 1件 水痘（入院例） 1件

■ 全数把握感染症

船橋市・過去5週の平均値に対する報告数の増減

疾病名	13週	14週	15週	16週	17週	18週	平均	対平均	対前週	累積
結核	1	1	0	2	2	0	1.20	-1.20	-2	18
重症急性呼吸器症候群(SARS)* ¹	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
コレラ	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	1	1	1	0.40	0.60	0	7
腸チフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
パラチフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	1
A型肝炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
エムボックス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
デング熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ライム病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
レジオネラ症	0	1	0	0	0	0	0.20	-0.20	0	3
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ウイルス性肝炎 ³	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
急性弛緩性麻痺	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
急性脳炎 ⁴	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	3
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0

■ 全数把握感染症

船橋市・過去5週の平均値に対する報告数の増減

疾病名	13週	14週	15週	16週	17週	18週	平均	対平均	対前週	累積
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	1
後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	1
水痘（入院例）	0	0	0	0	0	1	0.00	1.00	1	2
先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
多剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
梅毒	1	2	3	1	1	0	1.60	-1.60	-1	23
播種性クリプトコックス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
破傷風	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
百日咳	3	0	0	0	1	1	0.80	0.20	0	13
風しん	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
麻しん	0	0	0	0	1	0	0.20	-0.20	-1	5
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0

*1 重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）

*2 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）

*3 ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）

*4 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

■ **定点把握感染症(週単位報告)**

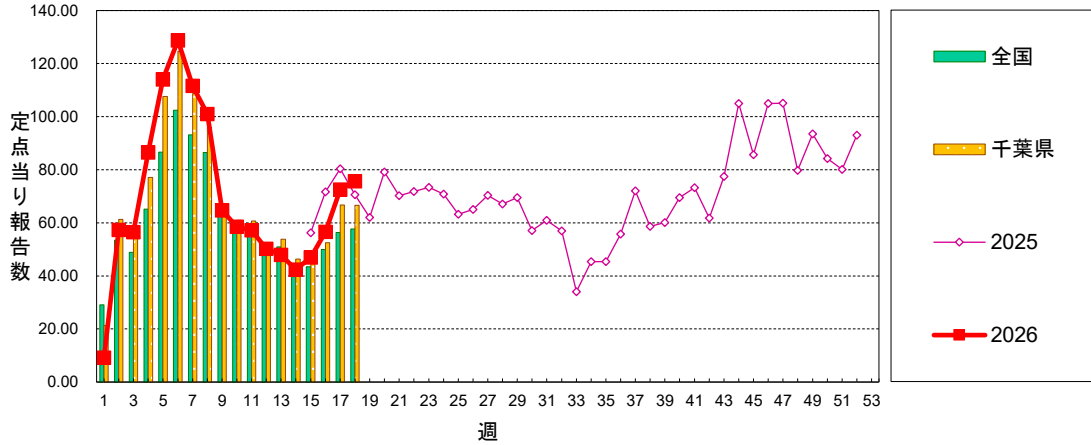
船橋市・過去5週の平均値に対する定点当たり報告数の増減

疾病名	13週	14週	15週	16週	17週	18週	平均	対平均	対前週
インフルエンザ ⁵	4.73	1.64	1.36	0.79	0.43	0.10	1.83	-1.73	-0.33
COVID-19	0.87	0.36	0.64	1.14	0.29	0.90	0.66	0.24	0.61
R Sウイルス感染症	0.44	0.50	0.25	1.38	2.13	1.29	0.93	0.36	-0.84
咽頭結膜熱	0.11	0.38	0.00	0.50	0.00	0.43	0.20	0.23	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.78	3.88	2.63	3.75	4.50	5.29	3.71	1.58	0.79
感染性胃腸炎	2.78	3.00	2.50	3.13	3.75	3.14	3.02	0.12	-0.61
水痘	0.78	1.00	0.75	0.38	0.88	1.29	0.76	0.53	0.41
手足口病	0.00	0.13	0.13	0.00	0.13	0.14	0.07	0.07	0.02
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.02	-0.02	0.00
突発性発しん	0.11	0.38	0.50	0.50	0.75	0.57	0.44	0.13	-0.18
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.14	0.14
流行性耳下腺炎	0.22	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	-0.07	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.50	0.07	0.43	0.50

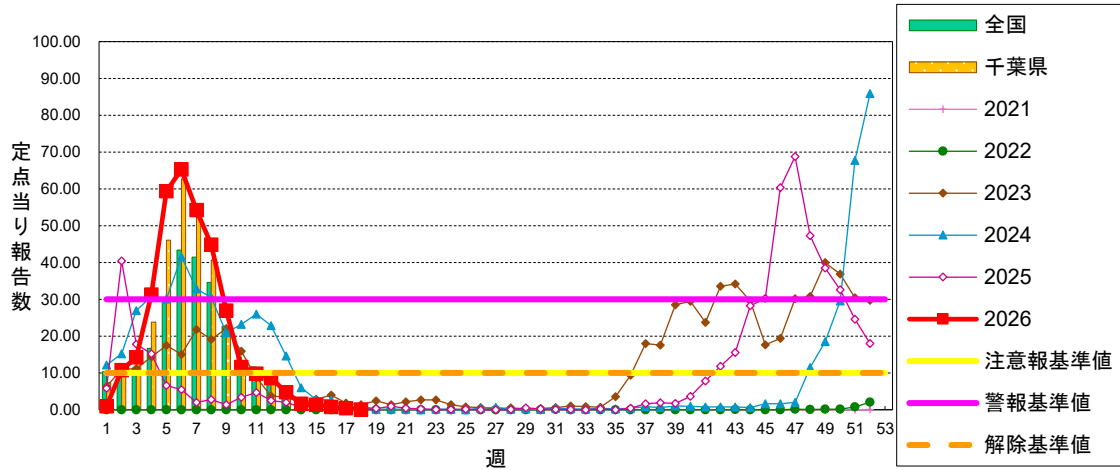
■ グラフ総覧(2026年第18週)

船橋市 定点当り報告数グラフ

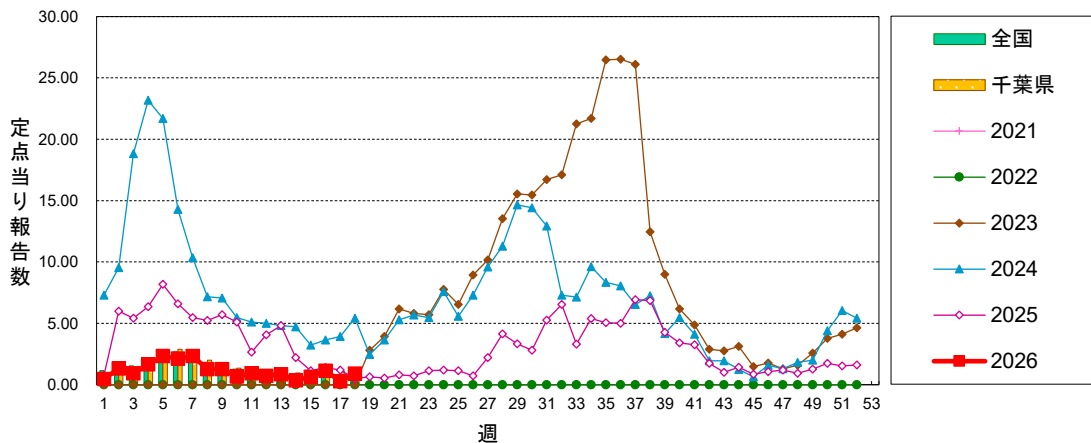
急性呼吸器感染症



インフルエンザ

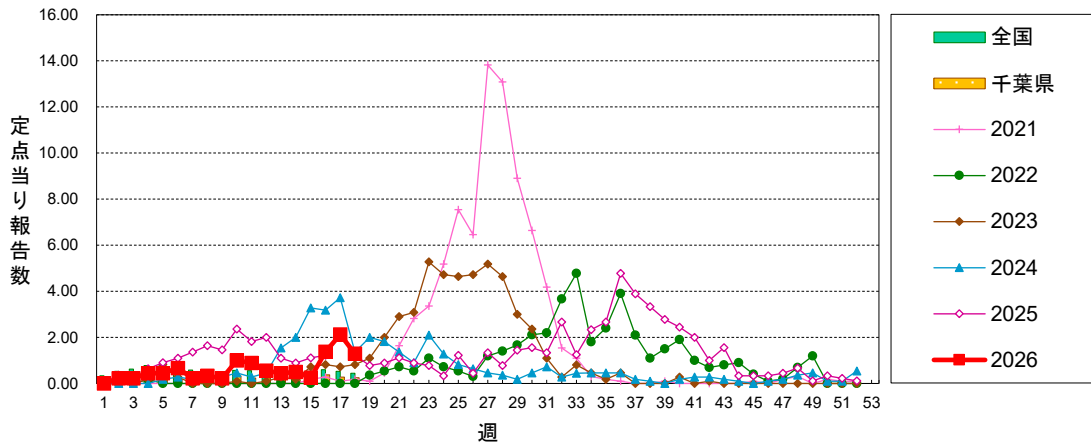


COVID-19

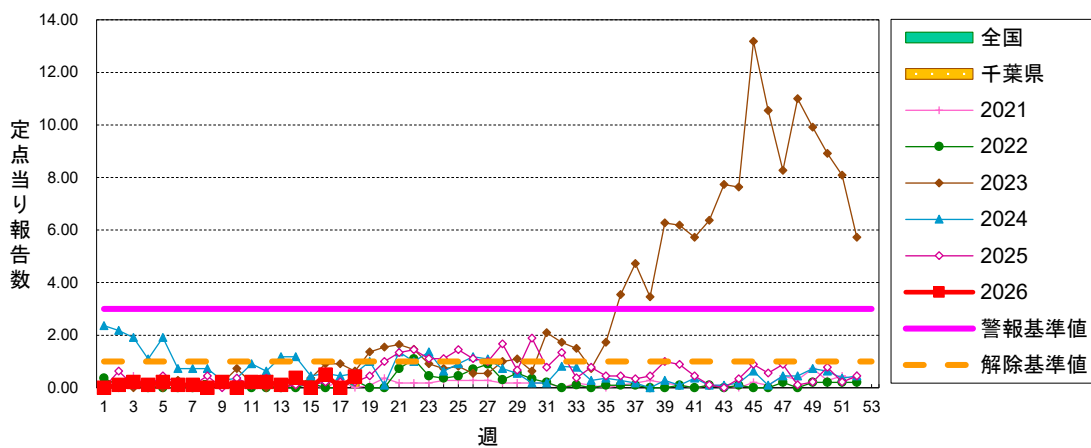


船橋市 定点当り報告数グラフ

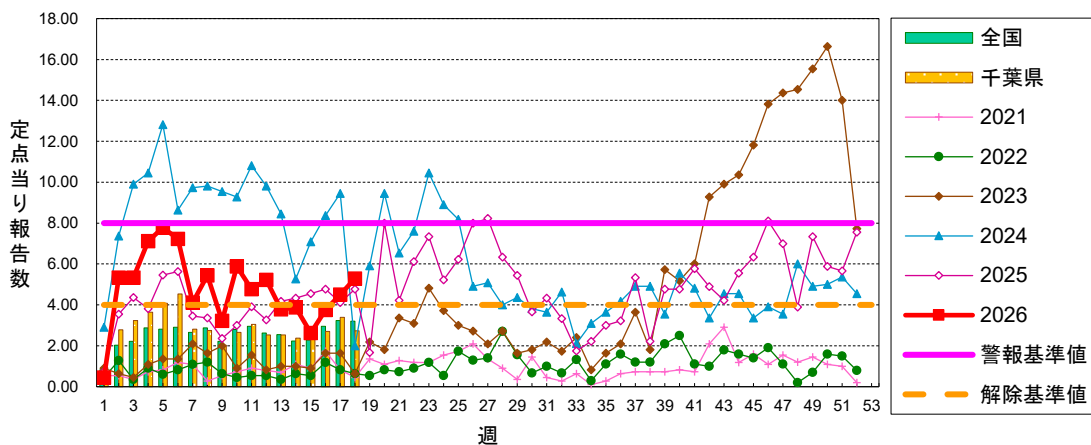
RSウイルス感染症



咽頭結膜熱

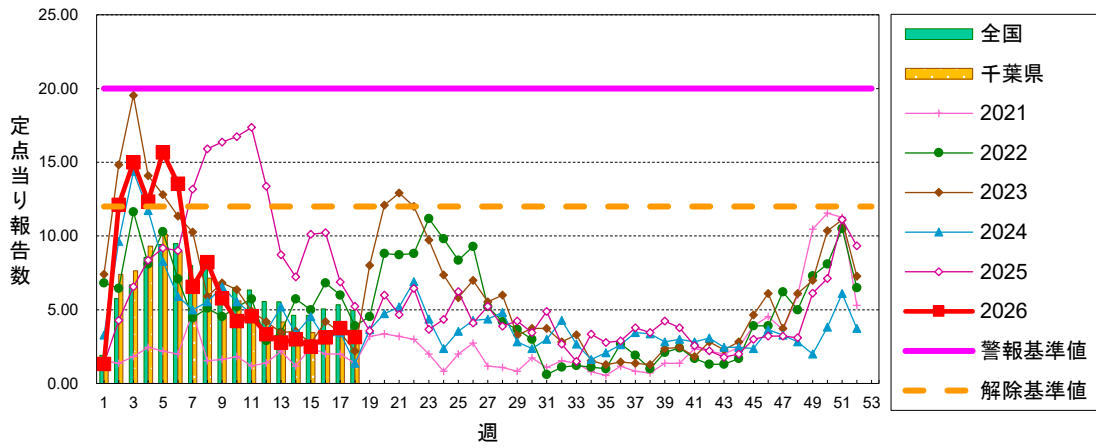


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

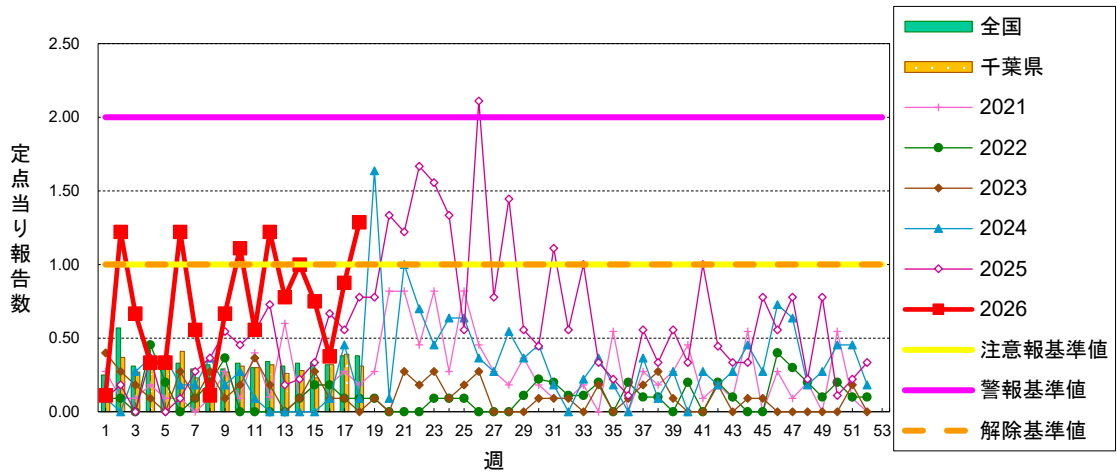


船橋市 定点当り報告数グラフ

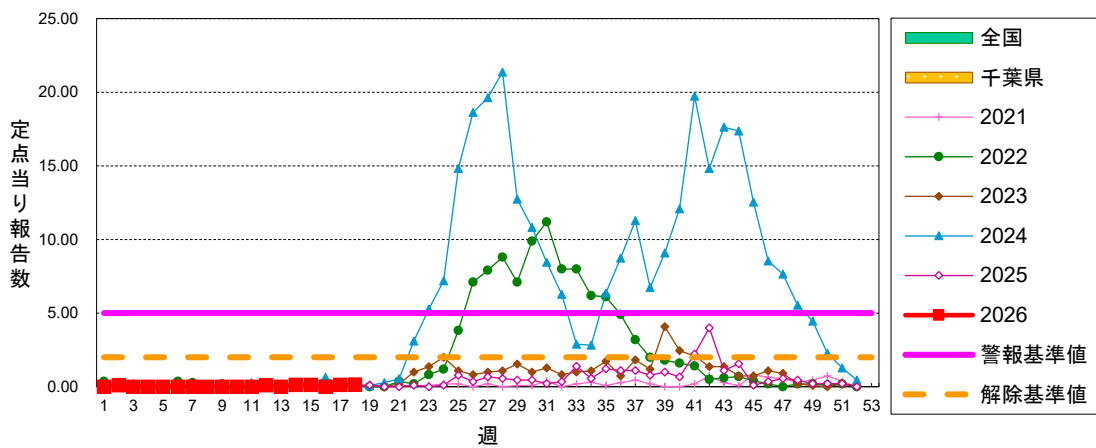
感染性胃腸炎



水痘

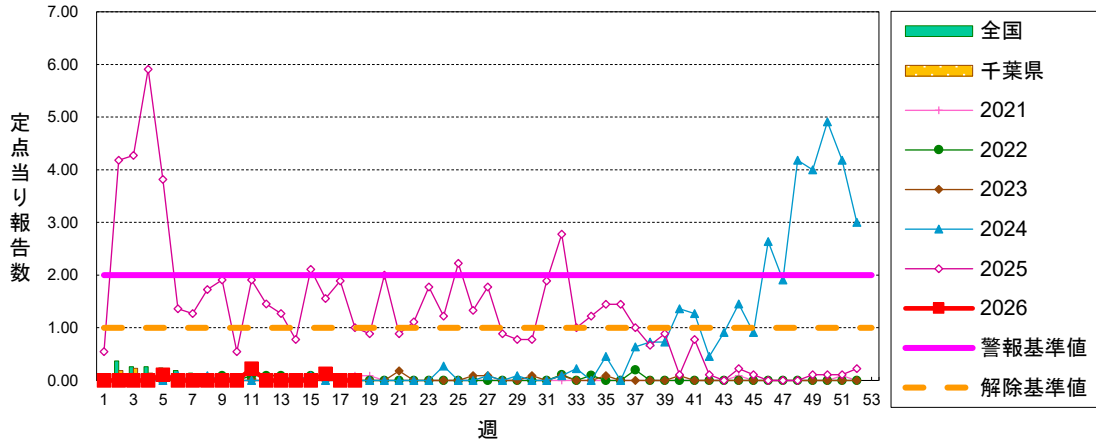


手足口病

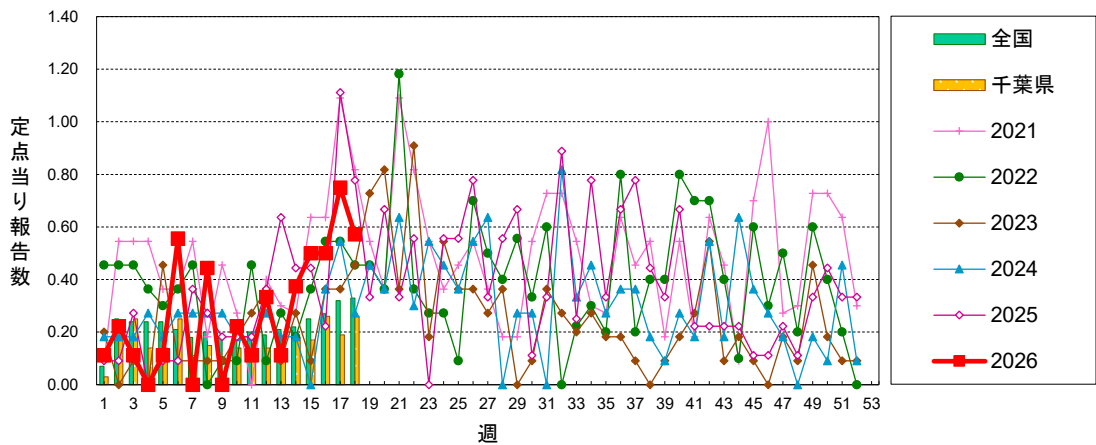


船橋市 定点当り報告数グラフ

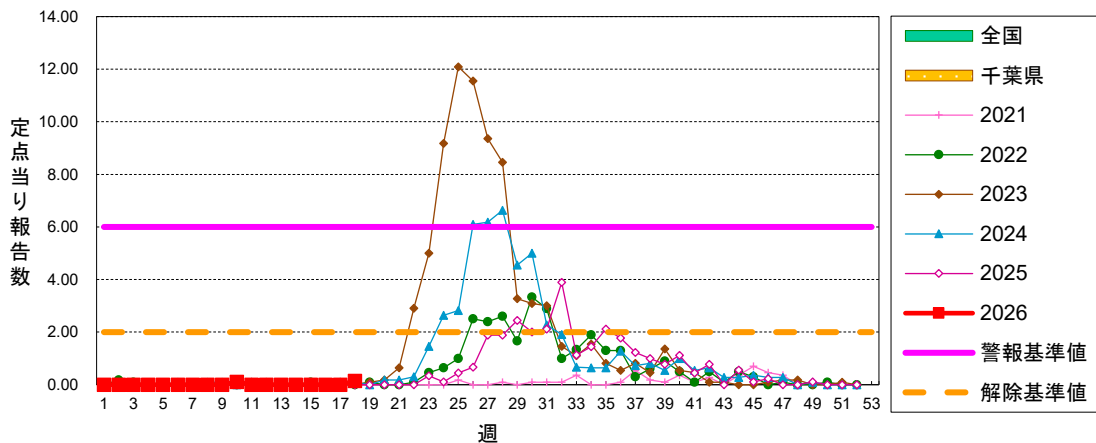
伝染性紅斑



突発性発しん

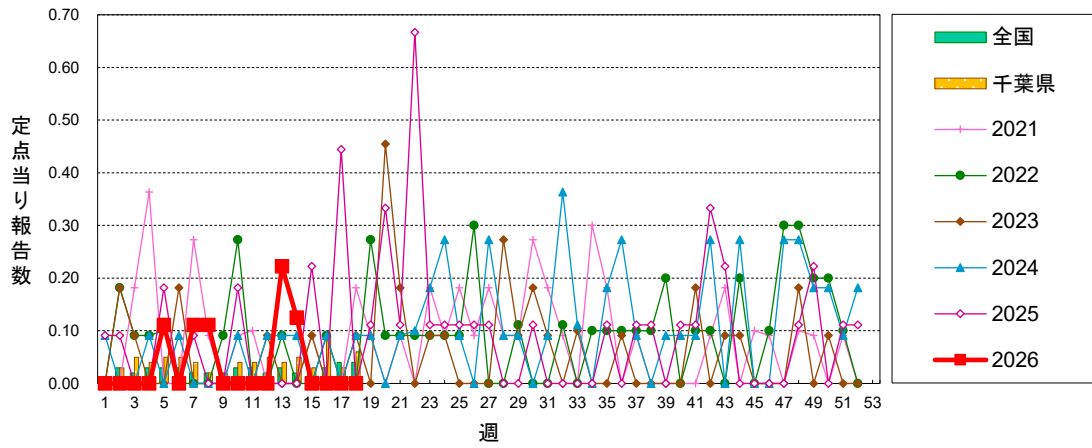


ヘルパンギーナ

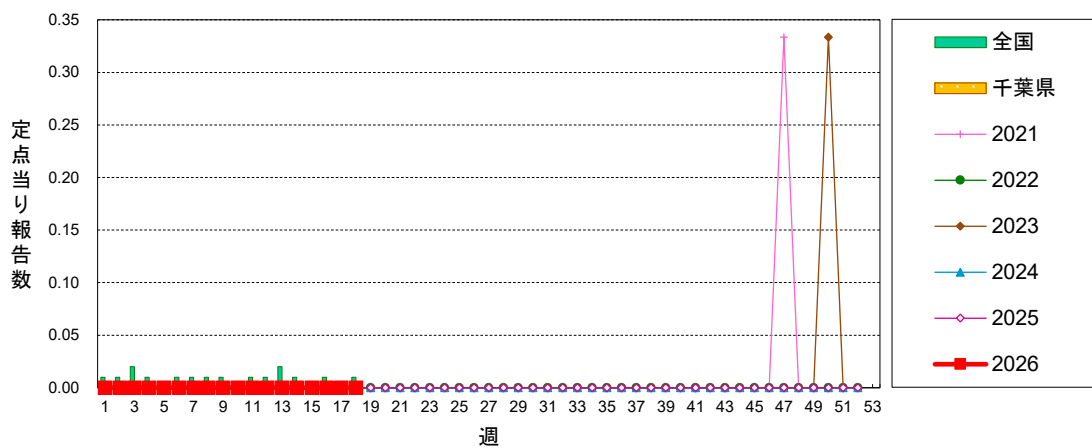


船橋市 定点当り報告数グラフ

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

